

# 謹賀新年

new year

加藤市長 新年の抱負

## 未来を築く

令和8年が幕を開けた。「第3次東温市総合計画」の策定や新たなスポーツ拠点の整備、企業誘致の進展など、市の可能性を広げる動きが進んでいる。その先に描く未来、市政への決意を新年に語る。



あけましておめでとうござ  
います。

皆さまにおかれましては、  
令和8年の新春を迎え、希望  
に溢れる輝かしい年をお迎え  
のことと、心からお慶び申し  
上げます。また、旧年中は市  
政の推進に格別のご理解とご  
協力を賜り、厚くお礼申し上  
げます。

昨年を振り返りますと、4  
月から6か月間にわたり大  
阪・関西万博が開催され、約  
2千9百万人が来場する大き  
なイベントとなりました。国  
内外の英知が集結し、未来社  
会の実験場として発信された  
次世代技術の数々は、多くの  
来場者に未来への希望と発見  
をもたらしました。

本市におきましては、戦後  
80年の節目を迎え、戦没者追  
悼式を挙行いたしました。戦  
争を知らない世代が増える  
中、過去の惨禍を謙虚に振り  
返り、悲惨な戦争を再び繰り  
返すことのないよう恒久平和

への決意を新たにしたところ  
でございます。

また、国政に目を向けます  
と、10月に高市内閣が発足し  
ました。最優先に取り組む政  
策として物価高への対応を挙  
げており、エネルギーコスト  
の抑制など、生活や事業に直  
結する支援策が打ち出されて  
おります。市におきましても  
国の動向を注視し、市民の皆  
さまの暮らしを支えるため、  
的確に対応してまいります。

さて、現在、市政運営の最  
も基本となる計画である「第  
3次東温市総合計画」の策定  
を進めております。総合計画  
の計画期間は令和8年度から  
の10年間で、これまで「東温  
市まち・ひと・しごと創生総  
合戦略」で取り組んできた人  
口減少社会への対応と地域の  
活性化に関する施策も組み込  
むこととしております。

これから本市が目指す将来  
像を「地の利」と「知の力」  
で未来を築くまち「東温」と

し、政策方針を①育ちと学び  
を支えるまちづくり、②安  
全・安心が守られるまちづく  
り、③誰もが健やかに暮らせ  
るまちづくり、④にぎわいと  
活力を育むまちづくり、⑤快  
適に住み続けられるまちづく  
り、⑥心豊かにつながる合  
まちづくり、⑦みんなで進め  
る「オール東温」のまちづく  
り、⑧人のつながりで未来を  
拓くまちづくりと掲げ、さら  
に、本市の恵まれた地域資源  
を基盤に企業や大学、各分野  
の専門家など多様な主体と連  
携して市の可能性を広げ、未  
来にわたり持続可能で心豊か  
な市民生活につながる各種施  
策を推進してまいります。

そのほか、重信川河川敷で  
整備を進めている東温スポー  
ツワールド「愛称・CRO  
×SPO（クロスポ）東温」が、  
一部の施設の利用を開始いた  
しました。引き続き全面オー  
プンに向けて整備を進め、交  
流人口の拡大に向け取り組ん

でまいります。

また、10月には、「地の利」  
を活かした取組として県と  
もに誘致を進めてきたコスト  
コホールセール東温倉庫店  
（仮称）の出店方針が発表さ  
れました。市内外からの誘客  
や雇用、若年層を中心とする  
地元定着など、地域活性化に  
大きな効果があるものと期待  
しているところです。

今後も市民の皆さまとの信  
頼関係のもと、身近で開かれ  
た市政を展開し、皆さまと  
もに歩む「温か笑顔の東温市」  
の実現に向けて、「オール東  
温」で全力前進してまいりま  
すので、引き続きご支援とご  
協力をお願いいたします。

皆さまにとりまして、本年  
が明るく希望に満ちた素晴ら  
しい一年となりますよう心か  
らお祈り申し上げます。年頭のご  
挨拶といたします。